



お お せ ど つ う し ん

# 大世渡通信

第53号  
【2023年12月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

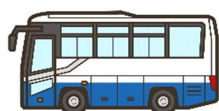
### ◆5年振りの社員旅行、このバスはいったいどこへ…◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第53号をお送りいたします。

さて、10月末に5年振りの社員旅行に行ってきました。参加者は15名。1泊2日で行き先は福岡だったのですが、実は大変な目に遭いました。某大手旅行会社からの提案で1泊2日の2日目はバスを貸し切り、午前中に柳川の川下り。昼に美味しいラーメンを食べ、午後には太宰府天満宮に行って博多駅から帰るというプランでした。1日目は普通に観光を楽しみ、2日目がメインイベントだったのですが、本当に信じられないことが起きたのです。(※実話です)

2日目の朝8時、ホテルにバスが来て「さあ！川下りへ行こう！」という感じで出発。福岡市内から柳川まで1時間ちょっと。途中トイレ休憩も挟み、運転手さん(60代後半男性)から「あと10分くらいで着きます」と聞いていたのですが、10分、20分経っても着きません。あれ？と思って、後ろの席から運転手さんに「もう乗船時間が迫ってるんですけど」と声を掛けるも応答なし。運転手さんのところまで行って「どうしました？」と聞くと「道がわかりません」とのこと。そんなことあるか??と思いつつ、カーナビもなし。ガイドさんもいません。仕方がないので私が Google マップで川下りの乗船場所を探しますが、複数出てきます。運転手さんに「この中のどれですか？」と聞くと、「どれかもわかりません」とのこと。結局、乗船時間を過ぎ、川下りはキャンセルに……。

さらにお昼のラーメン屋の場所も運転手さんはわからず、かつて福岡に住んでいた私が案内するはめに……。太宰府天満宮にはたどり着けましたが、博多駅にスムーズに戻れるか怪しかったので10分早めに切り上げ、博多駅に向かってもらいました。すると、案の定インターを降りるところを間違え、博多駅に到着したのが予定より20分オーバー。最後は「走れー！」と言って新幹線にかけ込み、なんとか無事に帰ってきました。



本当に大変な目に遭ってしまいましたが、ある意味、思い出には残る社員旅行となりました。とりあえず、事故なく帰って来ることができて安堵しています。

### ◆編集後記◆

今、観光業は絶好調と聞きます。働き手がいれば、もっと仕事が受けられる状態なのだと思いますが、だからといって誰でもいいからと採用したり、教育を怠ったりすると、こういったことになるのだと思いました。それでは、早いですが今年も1年誠にありがとうございました。来年も引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。なお、年末年始の営業日ですが、年内は12月27日(水)まで。年始は1月5日(金)から通常営業で、新年の祈願をしてからスタートいたします。

■大世渡通信は知らないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■

#### 【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日  
 ■血液型:O型 ■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(14歳)、天真爛漫な娘(11歳)  
 【発行元】(株)日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6  
 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

農家直営アンテナショップ grab luck(Grabラック)のインスタはこちら！



GRAB\_LUCK